

月にみがきて



更級小学校だより
No. 5 H28.9.2

充実した夏休みになりました

～「更級夏休みわくわく教室」も開催されて～

8月22日(月)から2学期が始まり、日焼けした子どもたちの元気な声が校舎に響き渡りました。夏休み中に作った作品が廊下に並べられました。子どもたちの姿や作品から充実した夏休みだったことが分かります。保護者の皆様には、学習やプールでの水泳等にご協力をいただき、ありがとうございました。

また、8月10日(水)に更級コミュニティーセンターで、「更級夏休みわくわく教室」が開催されました。これは、更級コミュニティースクールが主催した行事で、夏休み中の課題(課題帳や図工作品、研究、新聞作り)で困っているところを、地域の方に教えていただく内容でした。参加した児童は9名、指導にあたって下さった方は10名でした。まさに1対1でみっちり教えていただきました。3時間にわたって行われましたが、児童はずっと集中して取り組みました。そして、できあがった作品を手にして大変満足した表情でした。地域の皆さんからも「子どもたちと一緒にやって楽しかった」という感想をいただくことができました。

地域の皆さんのお力のすごさを改めて感じます。この行事を企画・推進していただいたコーディネーターの方々、お力を貸して下さいました地域の方々へ深く感謝申し上げます。

今後の長期休業でも計画をして下さる予定です。多くの児童に参加して欲しいと思います。



【展示された研究】

【水鉄砲作り】



【工作】



【新聞作り】



張り切って泳いだ水泳参観

8月26日(金)に水泳参観を行いました。大変暑い中でしたが、大勢の保護者の方に参観していただきました。ありがとうございました。とても暑かったので、子どもたちは生き生きと泳いでいました。

1学期に学んだ泳ぎ方を、夏休みのプールでたくさん泳いで身につけた子どもたち。2学期の授業の中でも、明らかに上達して、力強い泳ぎになっていました。

参観日では、保護者の方々が観て下さっているので、子どもたちのやる気はいつ

も以上で、本当に張り切って泳いでいました。中には、25mや50mを何度も何度も泳ぐ子、ビート板を使ってできるだけ長く泳ごうと頑張る子がいました。水泳を通して、あきらめずに頑張る姿が見られました。

また、水泳参観後には、多くの方に校内に展示された夏休み中の作品をご覧いただきました。お子さんの学年だけでなく、他の学年もご覧いただいている保護者の方もいらっしゃいました。ありがとうございました。



学校公開週間と地域祖父母参観日にお越し下さい

学校公開週間と地域祖父母参観日を次のように行います。

〈学校公開週間〉

- 期 間 9月5日(月)～10日(土)
- 内 容 1校時から6校時(8:45～15:30)までの授業や給食、清掃の様子をご覧下さい。
※7日(水)と10日(土)は5時間授業です。
- 対 象 保護者、ご家族、地域の皆様
- その他 ・休憩室は会議室です。お疲れになった方はお休み下さい。
・履きをご持参下さい。
・アンケートにお答え下さい。

〈地域祖父母参観日〉

- 日 時 9月10日(土) 12:45～14:25
- 内 容 4校時(12:45～) 高学年は交流学习
5校時(13:40～) 低学年は交流学习
※交流学习は、一緒に学習することで、祖父母の皆さんや地域の皆さんの知恵に学ぶことをねらいとしています。子どもたちとたくさんふれあって下さい。
- その他 ・休憩室は会議室です。お疲れになった方はお休み下さい。
・上履きをご持参下さい。
・参観終了後、14時50分から児童引き渡し訓練を行います。保護者の皆様は、下足を持って体育館へお集まり下さい。

保護者、祖父母、地域の皆様に子どもたちの学習の様子をご覧いただきたい考えております。大勢の皆様のご来校をお待ちしております。

《お知らせ》

1 子どもたちの安全を守るための工夫がなされました

更級コミュニティスクール(子どもたちの安全を守る会)のお力で、通学路の危険箇所看板や横断旗が設置されました。ありがとうございました。



【黒彦の信号付近】

2 「冠着山わくわく自然学校」が開かれます

若宮、羽尾、須坂等の財産区の皆さんや千曲市社会教育委員会が主催して、10月16日(日)に坊城平いこいの森で行われます。親子で参加されてはいかがでしょうか。



【四区県道沿い】

3 「更級コミュニティスクール」のボランティアを募集しています

更級小学校は、授業やクラブ活動で地域の皆さんにお力を借りています。特技を見守るため、児童の学習を支えたい方等、学校の活動を支えていただける方を募集しています。たくさんの皆様のご応募をお待ちしています。お問い合わせは学校(275-0052)まで。

(文責 塚田直道)